

科名：電子情報技術科

訓練科目の区分		授業科目名	必須・選択	開講時期	単位	時間／週
教育訓練課程	専門課程	情報活用演習	選択	3-4期	2	2
教科の区分	系基礎実技					
教科の科目						
担当教員		内線電話番号	電子メールアドレス		教室・実習場	
授業科目に対応する業界・仕事・技術						
<p>課題について調査したり、その結果を発表することは社会人として活躍するために必要な能力です。この演習を通してものづくり技術分野の課題について考えて、実践技術者としての幅を広げて下さい。</p>						
授業科目の訓練目標						
授業科目の目標	No	授業科目のポイント				
電子情報技術に関する課題について調査、発表を行う。その活動を通して情報リテラシーおよびプレゼンテーションスキルを身につけ、実践技術者として心構えや電子情報技術の演習を行い技術・技能の習得を行う。	①	実践技術者の心構え				
	②	技術者を取り巻く環境				
	③	電子情報技術を取り巻く環境				
	④	情報発信方法				
	⑤	課題調査				
	⑥	プレゼンテーション技法				
	⑦					
	⑧					
	⑨					
	⑩					

授業科目受講に向けた助言	
予備知識・技能技術	ワープロ、表計算ソフトの操作
授業科目についての助言	情報機器を使っでの課題調査やプレゼンテーション方法、情報発信方法を学習します。難しい理論は出てきませんが、しっかりとデータを論理思考でまとめる訓練をして下さい。
教科書および参考書	身近なテーマで作って学ぶ!学生のためのOffice2013&情報モラル(noa出版)
授業科目の発展性	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">情報活用演習 I</div> → <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">情報活用演習 II</div>

評価の割合								
指標・評価割合	評価方法	試験	小テスト	レポート	制作物	成果発表	その他	合計
評価割合	授業内容の理解度			30	30	30	10	100
	技能・技術の習得度			10				
	コミュニケーション能力				20			
	プレゼンテーション能力					15		
	論理的な思考力、推論能力			20	10			
	取り組む姿勢・意欲						5	
	主体性・協調性						5	

回数	訓練の内容	運営方法	訓練課題 予習・復習
1週	ガイダンス	講義	この授業の目的を理解して下さい。
2週	情報の発信方法1	講義・演習	情報が閲覧される仕組みについて理解して下さい。
3週	情報の発信方法2	講義・演習	HTMLの基礎について復習して下さい。
4週	数値分析1		表計算ソフトについて復習してください。
5週	数値分析2	演習	表計算ソフトについて復習してください。
6週	数値分析3	演習	表計算ソフトについて復習してください。
7週	課題演習A	講義・演習	課題の内容を理解して下さい。
8週	課題演習A	講義・演習	課題の内容を理解して下さい。
9週	課題演習A	講義・演習	課題の内容を理解して下さい。
10週	世界の電子情報技術分野の状況	講義	電子情報技術分野の状況について理解して下さい。
11週	プレゼンテーション手法 上手なプレゼンテーションとツールの使い方	講義・演習	プレゼンテーションの方法とツールの使い方について復習して下さい。
12週	課題調査1	演習	情報機器、図書を利用して課題について調査して下さい。
13週	課題調査2	演習	調査結果をまとめて下さい。
14週	プレゼンテーション 発表会1(16名)	演習	上手なプレゼンテーションについて考え、学んでください。
15週	プレゼンテーション 発表会2(20名)特定課題演習B	演習	上手なプレゼンテーションについて考え、学んでください。
16週	課題演習B	講義・演習	課題の内容を理解して下さい。
17週	課題演習B	講義・演習	課題の内容を理解して下さい。
18週	課題演習B	講義・演習	課題の内容を理解して下さい。